

パブリックコメント等に寄せられたご意見について

第3次豊田市子ども総合計画を策定するにあたり、その素案を公表し、意見を募集しました。

1 パブリックコメントの結果

○募集期間 令和元年5月24日（金）～6月23日（日）

○実施方法 資料閲覧：次世代育成課、市政情報コーナー、各支所・出張所、各交流館、各子育て支援センター、とよた子どもの権利相談室、青少年相談センター、青少年センター、総合野外センター、ホームページによる閲覧

意見提出：郵送、FAX、Eメール

○意見件数 296通（うちEモニター243通）

2 主なご意見

意見主旨
・虐待防止は難しい問題ではあるが力を入れて取り組んでいただきたい。
・いじめ・不登校対策は常に重点を置いてほしい。
・事業がターゲット層へ浸透しないともったいないので、実感できるように情報の拡散とフィードバックをして、PDCAを繰り返してより良い方向へと変化できたらいいなと思います。良いサービスや制度があっても知らない人が多い実情があるように思います。
・妊娠・出産に関わる情報発信を積極的にしてほしい。特に豊田市は他県や他市町村出身の人が多く、妊娠・出産に不安を抱いている人が多いと思う。
・情報をわかりやすく伝えてほしい。子どもについて困ったときの相談場所など複数の選択肢を提案してもらえると良い。
・孤困という言葉は、初めて目にしましたが、字を見るだけで内容が伝わってくるし、何とかしなくてはという思いが強くなってきます。
・子どものきゅうさい、ひきこもり等は、本人だけでなく、親や家庭が社会的に孤立している場合が多く、なかなか表にでにくいと思います。そういった人達を社会とつなぐ事も大切だと思います。
・各地域ごとで子どもの対応を考えて、この計画を進めてほしいと思いました。